

駒場演劇祭 募集要項

駒場演劇祭に応募したい場合は必ずこの募集要項全てに目を通すようお願い致します。

目次

1. 諸注意.....	2
2. 概要	2
3. 応募について.....	2
4. 応募方法.....	4
5. スタッフワーク関連情報.....	5
舞台	5
照明.....	6
音響.....	7
映像.....	8

1. 諸注意

便宜上「団体」という単語を使用していますが、個人での応募も可能です。
やりたいという気持ちを実現させることがこの企画における趣旨なので、満たすのが
厳しい条件などありましたら komaba.engekifes@gmail.com へ気軽にご相談くださ
い。

募集要項において不備がある可能性があります、何か不明な点、わかりづらい点な
どあればこれも以上のメールアドレスまでご連絡ください。

2. 概要

日程：2024年 2月22日、2月23日

会場：東京大学駒場キャンパス駒場小空間

参加費：3000円

募集团体数：15団体程度

内容：二日間にわたり20分劇を複数上演します。各演目は一度のみ上演されます。公
演間の入退場は自由で、無料カンパ制となります。

駒場演劇祭が目的としているものや理念などはホームページを参考にしてください。

<https://komaba-engekifes.framer.website/goals>

3. 応募について

応募条件

応募する際、以下の要件について満たしてください。

- ・団体の代表が18歳以上
- ・小屋入り期間の2/18-2/23の予定は融通が効く
- *本番2/22、2/23は必ず空いていないといけない
- ・本番までに20分劇を上演できる見込みがある（駒場演劇祭運営の協力を見込みの
うちに入れてもよし）
- ・応募後、12~2月にかけて駒場演劇祭からの連絡に応じることができる

*メンバーが重なる団体などについて

明確な線は設けませんが、良識範囲内での重複は可能とします。また、メンバーが異なる同団体名等も可能とします。しかし、応募団体数が枠を大幅に超過した場合、より多くの人に参加してもらえるように取り計らう場合がございます、あらかじめご了承ください。

応募後の流れ

1. 軽い打合せ（12月～1月初頭）
2. 演出プラン提出（各セクションチーフの指示に従って）
3. 脚本提出
4. 各セクションオペの講習会参加
5. 30-60分ほどの場稽古への参加

また、2月にかけてプロモーションのため各参加団体にコメントなどをもらうことがあります。

参加取り消しについて

駒場演劇祭は参加費納入の前後に関わらず以下の条件で強制的に参加取り消しをすることができます。

- ・駒場演劇祭からの連絡に応じず、参加取り消し勧告を受けてもなお応じない場合
- ・後述のコンプライアンスポリシーに反した場合
- ・後述の感染症対策ガイドラインに反した場合

コンプライアンスポリシー

駒場演劇祭は表現の自由を重んじますが、良識のある劇作をより大事にしています。良識から外れていると判断された表現方法や内容について言及し、変更を要求する場合がございます。また、事前の打ち合わせ等と違う内容のものが上演された場合についても強制的に終了させていただく場合がございます。

感染症対策ガイドライン

駒場演劇祭は以下東京大学の感染症対策ガイドラインにのっとり活動するものとします。

https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/daigakuinadmin/shishin_20230920.pdf

また、小屋入り期間直前に関して新型コロナウイルス感染症を罹患した場合、発症してから7日間は駒場小空間に入れないものとします。

上記ガイドラインに関して、今後の新型コロナウイルスの動向によって変更する場合があります。

4. 応募方法

締め切り：11/30

Google Form の提出

<https://forms.gle/qfH2sgbxn5vpvXwG8>

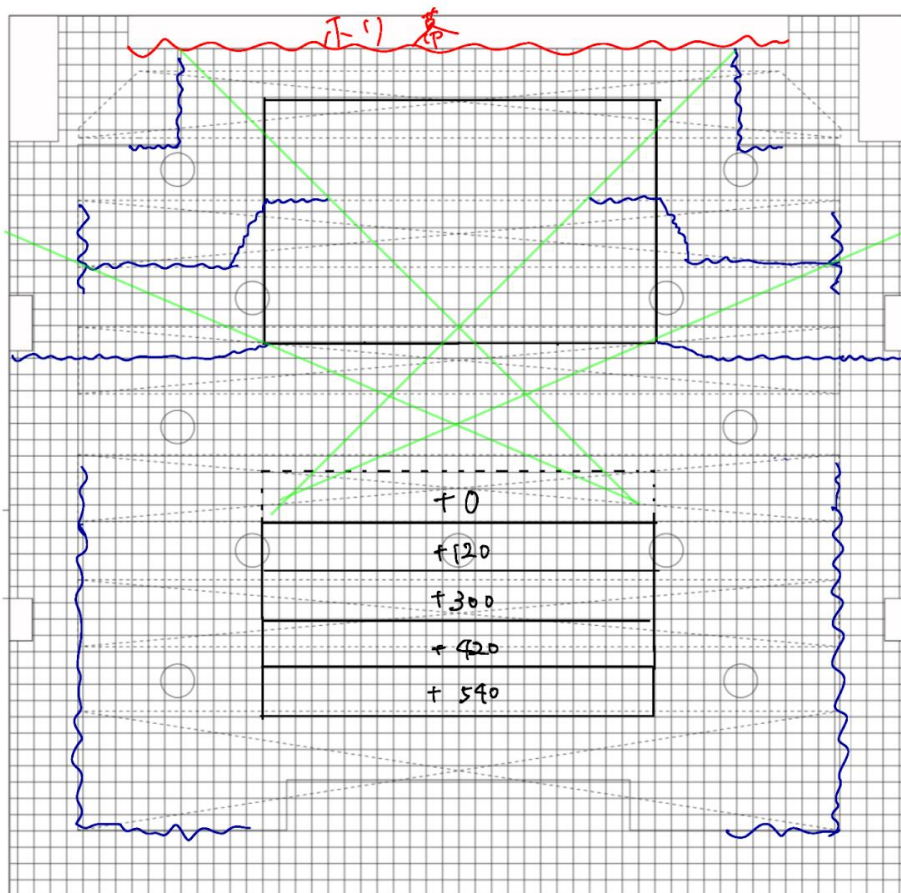


5. スタッフワーク関連情報

舞台

概要：

舞台図（1マス：300x300）



床は紺色パンチカーペット

共有中道具は 450x450x450 のキューブが3つ、900x1800 パネルが2枚

制限：

中道具は各団体固有のものを導入可能、その際は申請すること。小道具類は各団体無制限に導入可能、自己管理

備考：

特になし

照明

概要：

団体の方にはテンプレートに沿ってプランの基本構成を考えていただきます。テンプレートで表現できない特殊な照明演出に関するご要望については、一度相談する機会を設けていただき実施可能か判断します。できるだけご要望に添えるように尽力いたしますが、他団体との兼ね合いもございますので柔軟な対応をお願いする場合があります。ご協力をお願いします。

プランについて：

地明かりは全団体共通で、テンプレートシーンをこちらで用意します。基本的にはこちらのテンプレートを使った照明プランを考えてください。テンプレート以外の飾り明かりは1団体につき1灯体まで使用できますが、その場合団体内に照明担当者を用意してください。 Horizont幕も使用できます。

全団体共通のテンプレートシーン（予定）

1. 地明かり・全体
2. 地明かり・上
3. 地明かり・下
4. Horizont幕・幕の上部のみ・色自由
5. Horizont幕・幕の下部のみ・色自由
6. 中央サス
7. 暗転（ブル転）

地明かりの色味と明るさは、以下から指定できます。

色見：暖色 暖色寄り混合 中間 寒色寄り混合 寒色 ※色はあくまでイメージです

明るさ：明るめ、普通（役者の顔が見える）、暗め（役者の顔は見えにくい動きがわかる）

制限：

LED灯体を使用したい場合は事前に相談してください。

オペレーター：

団体でオペレーターを確保できない場合はこちらから人員を派遣します。複雑な照明プランの場合は団体側でオペレーターを確保していただくようお願いする場合があります。

音響

概要：

スピーカーの仕込み位置に関しては演劇祭の音響スタッフ側で一律で決定する予定です。各団体で使う音源を（編集が必要な場合は編集済みの状態で）提出していただく形をとります。レベチェについては全体でまとめて時間を取ることはせず、各団体の場稽古の時間などを利用して各自で行っていただく形を取ります。

制限：

概要を参照。

ファイル形式：

mp3

オペレーター：

基本的にこちらでオペレーターを用意する方針ですが、複雑な音響プランの場合団体様でオペレーターを1人用意してもらうこともあります。

ソフトについてはAbleton Liveを使用します。駒場の演劇団体でも使用機材やソフトがそれぞれ微妙に違っていたりと思うので、使用方法については事前に講習会やマニュアルの形で全体に共有する予定です。

備考：

1団体あたりの時間がそこまで長くないため、そこまでSやMを多く使う団体は少ないだろうと想定しています。多く使いたい、役者の動きやセリフに合わせた複雑なきっかけが多くあるといった場合は事前にお伝えいただきたいです。

映像

概要：

プロジェクションマッピングや役者の動きに合わせたエフェクトを活用してみたい等の希望を聞いて、できることをすり合わせたり必要な技術を教えたりします。

制限：

中道具や小道具への投影は事前の調整が難しい(本番直前に合わせる時間が取れない)ので原則無し、希望する場合は要相談。投影面は原則 Horizont 幕のみになります。

ファイル形式：

動画ファイルは.mp4、画像ファイルは.png もしくは.jpeg で提出お願いします。背景透過の有無は団体内で確認したうえで、演劇祭の運営側に共有してください。

オペレーター：

基本的に演劇祭の運営スタッフが当日のオペも担当する予定です。ただ、映像と役者の連携やプロジェクションマッピング自体がやりたい！という団体の方には、希望次第でオペを任せようとも思っています。

備考：

映像投影を使用する団体があまり多くない想定で考えています。映像スタッフが少ないため、映像投影を希望する団体が多い場合は抽選等の方法で数を制限する可能性がありますのでご了承ください。